

目指せ！ 銚子をジオパークに！

「ジオパーク」活動④

日本ジオパーク認定に向けて！

銚子ジオパーク推進協議会は、平成24年度の日本ジオパーク認定に向け、4月23日に日本ジオパーク委員会へ「認定申請書」を提出し、5月20日に幕張メッセで開催された公開審査に参加しました。



▲公開審査の様子（幕張メッセ）



▲公開審査に出席した千葉科学大学安藤研究室の学生らなど

公開審査では、銚子の地質資産やジオパークの目指す姿を発表し、地質や地震、火山などの専門家から質疑を受けました。

質疑の中で、「なぜ銚子の地形が日本列島の中心部に海に突き出ているのか」という謎をベースに、銚子の大地の物語（ジオストーリー）を作ったら面白いのではないかと、という活動へのヒントもいただきました。

本年度、銚子とともに認定を目指している地域は、秋田県湯沢市、神奈川県箱根町、秋田県八峰町、静岡県伊東市など7市6町で構成する伊豆半島の計5地域です。

今後、8月29日、30日に現地審査が実施され、9月中旬には認定の可否が発表されます。銚子市全体で、さらにこの活動を盛り上げていきたいと思います。

めざせ！ 銚子ジオパーク ロゴ・キャラクター大募集

銚子ジオパークにふさわしいロゴマークとキャラクターを募集します。市役所、支所・出張所、市民センター、しおさいプラザ(イオンモール銚子2階)などに備え付けの申込書(銚子ジオパーク推進協議会ホームページからダウンロード可)に記入の上、ご応募ください。

応募期限

8月3日(金) ※郵送の場合は消印有効

応募先・問合せ

銚子ジオパーク推進協議会事務局

(〒288-8601 銚子市若宮町1-1)

☎(24)8739(生涯学習課内)

🌐http://www.city.choshi.chiba.jp/geopark/

✉choshigeopark@city.choshi.lg.jp

今月の表紙



一流の船乗りになる！
銚子商業高校海洋科 沿岸航海実習

県立銚子商業高校海洋科の3年生11人が6月8日(金)、県の実習船「千潮丸」(499トン)に乗り込み、沿岸航海実習に出発しました。

この実習は、海技士免許の取得や県立館山総合高校専攻科への進学に必要な乗船履歴となるもので、平成20年から始まり今年で5年目。これまで多くの船乗りを育ててきました。

実習生たちは、銚子を出発した後、高松、長崎、名瀬(奄美大島)、阪神の各港を約20日間かけて回り、大型港への入・出港のルールをはじめ、船舶の往来が激しい日本沿岸や瀬戸内海で安全に航行するための知識や操船技術を学びます。出港を前に生徒の一人は「国内のいろいろな港に行けるので、とても楽しみです。一流の船員になるため、この実習でしっかりと技術を身につけたい」と話していました。

未来の船乗りたちが、岸壁で見送る保護者らに向かって大きく帽子を振ると、実習船は汽笛を鳴らし、大海原へと旅立っていきました。

人のうごき 平成24年6月1日現在 カッコは前月比

■人口 67,906人(-111人) ■男 32,837人(-56人) ■女 35,069人(-55人) ■世帯 26,913世帯(+6世帯)
5月中の人口動態 ●出生21人 ●死亡76人 ●転入など86人 ●転出など142人

